

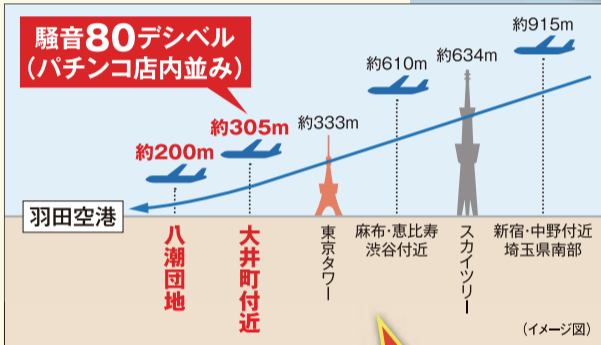
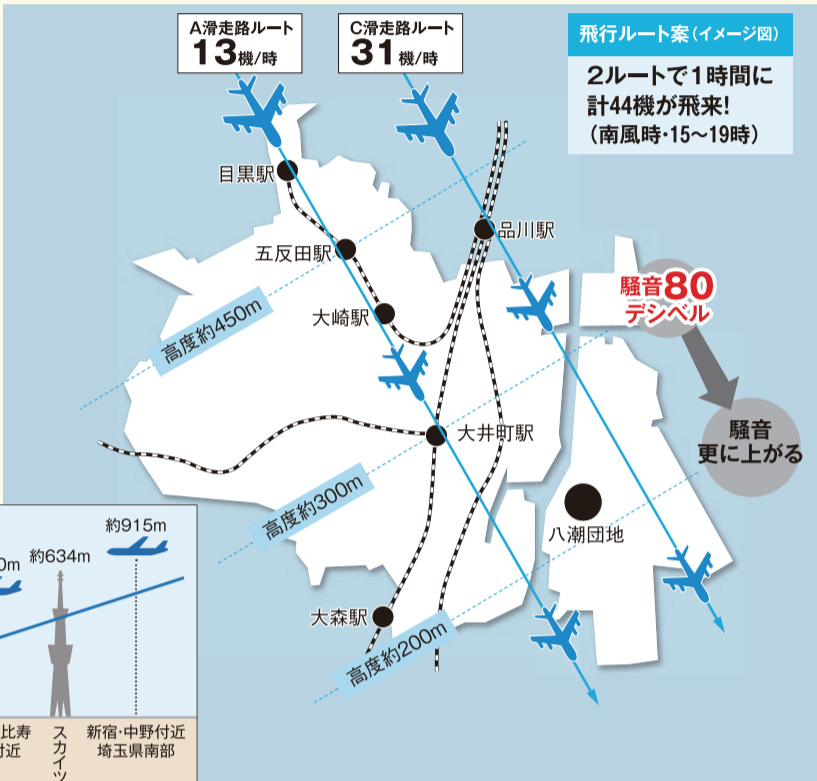
騒音、大気汚染、落下物と墜落事故の危険

命と暮らしを犠牲にする

羽田新ルート計画は撤回させよう

羽田新ルート計画とは

安倍政権が2020年までに羽田空港の国際便を増便するため、現在の海上ルートを変更し、市街地ルートを解禁する計画。(図)今年の夏にも計画決定しようと狙う。



2ルートで区内を1時間に計44機が飛来!(南風時・15~19時)

品川を低空飛行する案に、反対の声が広がっています。騒音、大気汚染に落下物、万が一の墜落―区民の命と暮らしを守るには、市街地を飛ばさないことが唯一の対策です。計画は撤回させるしかありません。



大井町をお腹を見せた飛行機が次々と高度300メートルで飛行機が通過している江東区・東京ゲートブリッジ付近(現在の様子)

「ガラス戸が振動し 会話や電話は一時中断」 「またあの音が戻るのか」 ――区民の声

- 「かつて国際便が成田に移る直前、羽田への飛行回数が増えすぎて：我が家はガラス戸が振動し会話や電話は一時中断しなければならず、赤ちゃんが寝ていけば泣き出すという状態でした。一般の庶民など眼中にないような計画で憤っています」
- 「決めた人たちは騒音と恐怖を体験したことがないのでしょ。毎日毎日です。子どもたちに私たちが子ども時代から大人になるまで味わってきたあの苦痛を味わせたくはありません」
- 「診療所が数多く開業し…多くの年配者が自宅療養の毎日を過ごしています。静かな住環境を破壊することのなきよう」
- 「東京タワーより低い高度だと二つ間違えばマンションに衝突の懸念がある」
- 「絶対に反対です!! 先日墜落のニュースがあったばかりで怖すぎます!!」
- 「大気汚染の被害を考えると深刻な問題であり見過ごすことはできない」



首都圏住民合同で国交省に要請 衆議院会館にて院内集会(4月13日)



超党派で学習会 区議会議員超党派有志で学習会。4会派の議員が参加。(5月16日きゅりあんにて)



撤回求め繰り返しデモ行進 「羽田増便による品川低空飛行ルートに反対する品川区民の会」が区内で開催したアピールパレード(2月21日)

ご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党 品川区議会報告

発行:日本共産党品川区議団
2016年6・7月号 発行責任者:飯沼雅子
TEL.5742-6818(直通) FAX.3778-3088
ホームページ 共産党品川 検索